



① 高樋沈下橋



② 久万秋沈下橋



③ 長野沈下橋



④ 奈路天満宮



⑤ まんが神社



⑥ 天満宮キャンプ場



⑦ 四万十民俗館



⑧ 久万秋の湧水



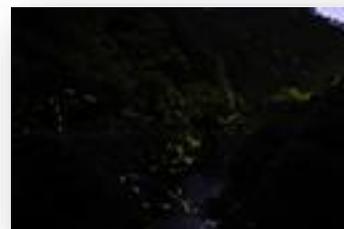
田畑



マルちゃん



ほたる



紅葉



①高樋沈下橋

四万十川本流にある1番目の沈下橋。昔は木製の橋でしたが、大水の時には押し流されてしまい、遠くまで橋を拾いに行くこともしばしばありましたので流されないコンクリート製の橋が作られました。平成21年2月国の文化財となっています。

 自転車 25分
車 8分

②久万秋沈下橋

久万秋沈下橋は、四万十川本流に架かる第2番目の沈下橋。中土佐町大野見の久万秋集落と奈路集落を繋ぐ沈下橋で、昭和39年に架橋された。

 自転車 19分
車 11分

③長野沈下橋

長野沈下橋は、昭和40年に架橋された四万十川本流に架かる第3番目の沈下橋である。大野見地区を流れる四万十川の最下流に架かる沈下橋。右岸は榎野々集落、左岸は長野集落。

 自転車 38分
車 14分

④奈路天満宮

長和3年(1014年)津野三代の城主、津野国高が京都北野から「天満大自在天神宮」を勧請し、奈路天神の杜に祭りました。現在の宮の裏側で、今でもその痕跡が残っています。大野見郷の総鎮守として親しまれ、毎年11月25日の大祭は天狗やお神輿も登場。

 自転車 29分
車 12分

⑤まんが神社

おや!?!と目をひくカラフルな屋根。中とは見れば、奇想天外ユニークなご本尊が祀られている。また、マンガ甲子園の時期には、高校生が優勝祈願に訪れます。

 自転車 22分
車 22分

⑥天満宮キャンプ場

四万十川の河畔にある広々としたキャンプ場。春から秋にかけ多くのアウトドア客でにぎわっています。施設の過度の整備もしない自然なキャンプ場です。お子さんを四万十川で遊ばせたい初心者向け。

 自転車 32分
車 12分

⑦四万十民俗館

今では珍しい二重構造の屋根を持つこの建物は、かつては米蔵倉庫として昭和9年に現在の役場の敷地に立てられたもの。四万十川で使われてきた伝統的な漁具、村で活躍していた鍛冶屋の道具、その他にも幅広い分野から集めた品々は、昔の生活を知ることができる。

 自転車 24分
車 11分

⑧久万秋の湧水

大野見久万秋の岩間からしみ出る湧水は、冬でも枯れることがありません。この水で入れたお茶は味香りともしばらしく相性の良さを感じます。コーヒーの味もまろやかにする軟水で、近隣市町村からポリタンクをもって水を汲みにやってくる方の姿もよく見かけます。

 自転車 15分
車 8分



田火畑

清澄な四万十川の水に恵まれた尾上村は、古くから数多くの丘や山々に囲まれた畑で集中的に栽培されてきました。四万十川流域で最も美しい景色を眺めることができます。



マルちゃん

紅葉のマルちゃんは遊ぶのが好きですので、ぜひマルちゃんと遊んで下さいね!

 自転車 24分
車 11分



ほたる

6月上旬から下旬にかけて、ホタルを見ることができます。蛍の出現状況は、天候により変化します。足元にも十分注意してお楽しみ下さい。

 自転車 18分
車 11分



自然豊かな渓谷、四季折々の彩りを見せる豊かな自然が楽しめます。秋には紅葉が美しく、カメラをもつ人たちがよく撮影に訪れます。見所には道路が未舗装の区間も含まれますので、お気をつけてお越しください。